

(新型コロナウイルス感染時の肝障害の検討) に関する研究のお知らせ

帝京大学医学部附属病院では以下の研究を行います。

本研究は、倫理委員会の審査を受け承認された後に、関連の研究倫理指針に従って実施されるものです。

研究期間:2020年6月15日～2020年12月31日

〔研究課題〕 SARS-CoV-2 感染時の肝障害の検討

〔研究目的〕 新型コロナウイルス感染者の肝障害の現時点における実態や臨床的特徴を明らかにし、今後のさらなる感染蔓延に備えることを目的とします。

〔研究意義〕 日本における新型コロナウイルス感染者における肝障害の報告はまだみられず、感染に伴う肝障害の実態を把握することは急務であります。

〔対象・研究方法〕

対象:2020年1月1日から2020年5月12日までに本研究への参加予定施設である帝京大学医学部附属病院、帝京大学ちば総合医療センター、帝京大学医学部附属溝口病院へ通院・入院した新型コロナウイルス感染患者。

研究方法:臨床情報収集

〔研究機関名〕 帝京大学ちば総合医療センター

〔個人情報の取り扱い〕「臨床研究における記録保管に関する標準業務手順書」に従い厳重に保管します。

対象となる患者様で、ご自身の検査結果などの研究への使用をご承諾いただけない場合や、研究についてより詳しい内容をお知りになりたい場合は、下記の問い合わせ先までご連絡下さい。

ご協力よろしくお願い申し上げます。

問 い 合 わ せ 先

研究責任者:小尾俊太郎

研究分担者:

所属:帝京大学ちば総合医療センター 内科

住所:千葉県市原市姉崎 3426-3 TEL:0436-62-1211(代表) [内線 5085]